



～次世代の医療のために～

以下の研究は、皆様よりNCNPバイオバンクに提供いただいた臨床試料（検体おもに血液・髄液等）と臨床情報の利用を倫理委員会で審査し、活用していただくことが認められた研究です。

この研究について知りたいことや、気になる点がありましたら、遠慮なく下記のバイオバンク窓口にご相談ください。ただし、個人情報の保護、知的財産権の保護により、ご対応・ご回答できない場合がありますので、予めご了承ください。

- ・本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。
- ・研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

【対象となる方】

2012/12/7～2019/3/31にご同意いただいた方

【研究課題名】 血液プロファイリング標準化に関わる研究

【研究責任者】 夏目 徹（産業技術総合技術研究所）

【本研究の目的及び意義】

医療において、適切な診断をするための指標であるバイオマーカーの重要性が増している。また、新薬の臨床開発においても、薬効、安全性、患者層別化のためにバイオマーカーを活用している。そのため、信頼性の高い有用性の高いバイオマーカーが必要である。本研究では、健常者および、比較のための疾患患者の血液に含まれる、タンパク質、代謝物について、網羅的に測定を行い、血液内分子の基礎データを取得し、健常人では変化の少ない分子種を選ぶことを目指すとともに、疾患との関わりが認められる分子の同定を行う。

【本研究に提供している試料・情報】

血液

【問い合わせ窓口】

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センターバイオバンク

所属 メディカルゲノムセンターバイオリソース部

電話番号 042-346-3520

e-mail: biobank※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)